

【テーマ3】最適な財産管理により、府民サービスの基盤の維持向上を図る

めざす方向

◎財産の適正管理により行政運営を支えます。

公共施設等の最適な経営管理（ファシリティマネジメント）の推進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H31.3月末時点）>
<p>■公共施設等の最適な経営管理（ファシリティマネジメント）の推進</p> <p>・『大阪府ファシリティマネジメント基本方針』に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る。</p> <p>【長寿命化】</p> <p>・28～30年度の3年間で延床面積1千㎡以上の建物約770棟（府営住宅等を除く）について劣化度等を調査し、中長期保全計画を策定。</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>・建築後25年目・50年目を迎える施設等について、将来の施設の活用方針を検討。</p> <p>【大阪府ファシリティマネジメント基本方針】</p> <p>・3年間（28～30年度）の取組み結果を反映し、基本方針を改定。</p> <p>（スケジュール）</p> <p>【長寿命化】</p> <p>30年4月～31年1月 劣化度調査等を実施</p> <p>31年2月 劣化度調査結果等を踏まえ、中長期保全計画を策定</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>30年4月～ 総量最適化・有効活用に関する施設点検</p> <p>30年9月 点検結果の中間とりまとめ</p> <p>31年2月 点検結果のとりまとめ</p> <p>【大阪府ファシリティマネジメント基本方針】</p> <p>31年2月 大阪府ファシリティマネジメント基本方針の改定</p>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>【長寿命化】</p> <p>・約280棟の劣化度調査等を実施。</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>・約90施設の有効活用度等を点検。</p> <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <p>【長寿命化】</p> <p>・3年間（28～30年度）で行った劣化度調査結果等を踏まえ、中長期保全計画を策定。</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>・建替え、大規模改修による維持（長寿命化）、廃止（売却）など将来の施設の活用方針を整理。</p> <p>【大阪府ファシリティマネジメント基本方針】</p> <p>・劣化度調査結果及び総量最適化・有効活用の取組みを踏まえ、基本方針を改定。</p>	<p>【長寿命化】</p> <p>・297棟で劣化度調査を実施。</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>・延93施設について、劣化度や有効活用度等を点検し、維持・廃止など将来の活用方針について、とりまとめた。</p> <p>【長寿命化】</p> <p>・3年間（28～30年度）で947棟の中長期保全計画を策定した。</p> <p>【総量最適化・有効活用】</p> <p>・延208施設について有効活用度等を点検し、3か年で17施設40棟を撤去、廃止等とするなど、将来の施設の活用方針を定めた。</p> <p>【大阪府ファシリティマネジメント基本方針】</p> <p>・中長期保全計画・総量最適化・有効活用の取組み結果の反映や国指針の改訂内容の追加などを踏まえ、改訂を行った（2月）。</p>

府有財産の取得、管理、処分

＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞	＜何をどのような状態にするか（目標）＞	＜進捗状況（H31.3月末時点）＞
<p>■府有財産の処分の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府有財産の売却による収入の確保。 	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要財産を早期に整理し、売却手続（入札等）を推進。 <p>▷</p> <p>◇成果指標（アウトカム） （定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度当初予算計上額（15.1億円）を上回る収入を確保。 	<p>○30年度に3回実施した入札等を通じ、30年度当初予算計上額を上回る約36.3億円の売却収入を確保した。</p>